



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <https://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第549号

2022年5月9日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

小中一貫校（義務教育学校）推進でいいの？

義務教育学校・阿蘇米本学園が4月に開校して、1カ月が過ぎました。

小学校の6年間と中学校の3年間は、憲法26条に基づいて、教育を受ける権利とともに、保護者への義務を課しています。

しかし、2016年に文科省は法改正をして「義務教育学校」（小学校＋中学校）という9年間一貫教育ができる学校種をつくりました。その目的は教育予算の削減のためです。「小規模校・少人数学級だから統廃合」という他国には例を見ないやり方で統廃合＝小中一貫校（義務教育学校）づくりを推進しています。

八千代市は、公共施設等総合管理計画のもと、今後13校の小・中学校を統廃合して小中一貫校を4校、萱田、高津地域の小学校5校を統廃合して2校に削減する計画です。

5・6年生の50分授業について説明会では語らず

阿蘇米本学園は前期課程（6年間）後期課程（3年間）の括りはありますが、Sブロック（1～4年生）、Mブロック（5～7年生）、Lブロック（8～9年生）に分けています。

授業時間は、Sブロックは45分授業、M・Lブロックは50分授業としています。5・6年生は50分授業になり子どもたちへの影響が気になります。

小学校では、学級担任による授業が基本ですが、専科の教員や他のクラスの先生による授業を増やす計画です。（小学校の担任によるきめ細やかな指導ができるか。）

入学式や卒業式、修学旅行などは今までと同様に小学校課程、中学校課程で行います。予定表では6月に5～9年生の運動会、11月に1～4年生の運動会が計画されています。

5・6年生は中学生と活動する時間が多くなります。

教育的効果の実証がないまま、子どもにしわ寄せが

市教育委員会は義務教育学校のデメリットを明らかにしませんが、課題は沢山あります。

特に小学5・6年生のリーダーシップや自主性を養う機会が減ることは大きな問題です。同じ校舎内で9年間一緒の生活では、人間関係が固定化されるという課題もあります。

さらに小学校卒業の達成感がない ○中学校の新鮮さがない ○小1と中3の発達の差があり、交流の配慮が必要 ○休み時間に低学年の生徒が委縮等々。

教育効果の実証がないのにスタートし、現場の先生方と保護者・子どもたちにしわ寄せされることがあってはなりません。

日本共産党は、これからの八千代市の教育の在り方に注視し、統廃合計画を許さない運動を保護者・地域の皆さんと共同して取り組んでいきます。

